

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	富山デザイン・ビューティー専門学校
設置者名	学校法人臼井学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
衛生専門課程	ビューティーアート学科 美容師コース	夜・通信	2,010時間	160時間	
	ビューティーアート学科 総合美容コース	夜・通信	2,010時間	160時間	
服飾・家政専門課程	ファッションビジネス学科	夜・通信	720時間	160時間	
(備考) ファッションビジネス学科については、現在募集を行っていない。					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

ホームページによる公表 <a href="https://www.usui-gakuen.ac.jp/">https://www.usui-gakuen.ac.jp/</a>
--

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

## 様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	富山デザイン・ビューティー専門学校
設置者名	学校法人臼井学園

### 1. 理事（役員）名簿の公表方法

ホームページによる公表 (URL : <a href="https://www.usui-gakuen.ac.jp">https://www.usui-gakuen.ac.jp</a> )
---

### 2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	カレッジ教授	2019年2月24日 ～ 2022年2月23日	組織運営体制、教務 計画等の監理・提言
非常勤	病院事務長	2019年2月24日 ～ 2022年2月23日	組織運営体制、教務 計画等の監理・提言
非常勤	病院職員	2019年2月24日 ～ 2022年2月23日	組織運営体制、教務 計画等の監理・提言
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	富山デザイン・ビューティー専門学校
設置者名	学校法人臼井学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>当該年度のシラバスについては、前年度の後期(10月)頃より各学科及び教務に係る委員会等で検討を行い、作成している。</p> <p>教科毎に授業目的・ねらいを明確に定め、学生の習熟度を図りながら進めて行けるように、授業時数に応じて計画を立てている。</p> <p>また、シラバスの公表については、広く一般の方へ示すために、ホームページを活用し、公表している。公表時期については、当該年度の前年度2月頃とする。</p>	
授業計画書の公表方法	<a href="https://www.usui-gakuen.ac.jp">https://www.usui-gakuen.ac.jp</a>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>シラバスに記載された評価方法に基づき、前期試験、後期試験の結果、また日頃の出欠状況、授業態度等を鑑みて、総合的に評価を行っている。</p> <p>また、進級時、卒業時については、校長、学科責任者、各学年担任教員等が、厳格かつ適正に履修認定を行っている。</p>	

<p>3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	
<p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>各々の成績状況による分布を示すことで、客観的な指標を設定している。</p> <p>また、個人が特定されない形で、客観的な指標を公開している。</p> <p>算出方法については、履修科目の成績評価を点数化し、全科目の合計点の平均を算出する。なお、点数については、100点満点で点数化する。</p>	
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<p><a href="https://www.usui-gakuen.ac.jp">https://www.usui-gakuen.ac.jp</a></p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p>	
<p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>卒業認定については、学生の修得単位数等を踏まえ、校長、学科責任者、卒業年次学生担任教員により、卒業認定会議にて行っている。</p> <p>また、学校の教育目標を明確に示し、適切な卒業認定を行っている旨を公表している。</p>	
<p>卒業の認定に関する方針の公表方法</p>	<p><a href="https://www.usui-gakuen.ac.jp">https://www.usui-gakuen.ac.jp</a></p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	富山デザイン・ビューティー専門学校
設置者名	学校法人 白井学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	<a href="https://www.usui-gakuen.ac.jp">https://www.usui-gakuen.ac.jp</a>
収支計算書又は損益計算書	<a href="https://www.usui-gakuen.ac.jp">https://www.usui-gakuen.ac.jp</a>
財産目録	<a href="https://www.usui-gakuen.ac.jp">https://www.usui-gakuen.ac.jp</a>
事業報告書	<a href="https://www.usui-gakuen.ac.jp">https://www.usui-gakuen.ac.jp</a>
監事による監査報告（書）	<a href="https://www.usui-gakuen.ac.jp">https://www.usui-gakuen.ac.jp</a>

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
衛生		衛生専門課程	ビューティーアート 学科（美容師コース）	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2,010時間	600時間	60時間	0時間	0時間	1,350 時間
			2,010時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
60人（2コース）		10人	0人	2コース6人の内数	2コース5人の内数	2コース11人の内数	

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
衛生		衛生専門課程	ビューティーアート 学科（総合美容コース）	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2,010時間	600時間	60時間	0時間	0時間	1,350 時間
			2,010時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
60人（2コース）		11人	0人	2コース6人の内数	2コース5人の内数	2コース11人の内数	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>当該年度のシラバスについては、前年度の後期(10月)頃より各学科及び教務に係る委員会等で検討を行い、作成している。</p> <p>教科毎に授業目的・ねらいを明確に定め、学生の習熟度を図りながら進めて行けるように授業時数に応じて計画を立てている。</p>
成績評価の基準・方法
<p>（概要）</p> <p>シラバスに記載された評価方法に基づき、前期試験、後期試験の結果、また日頃の出欠状況、授業態度等を鑑みて、総合的に評価を行っている。</p> <p>また、進級時、卒業時については、校長、学科責任者、各学年担任教員等が、厳格かつ適正に履修認定を行っている。</p> <p>さらに、各々の成績状況による分布を示すことで、客観的な指標を設定している。</p>
卒業・進級の認定基準
<p>（概要）</p> <p>卒業・進級の認定については、学生の修得単位数等を踏まえ、校長、学科責任者、卒業年次学生担任教員により、卒業認定会議・進級認定会議にて行っている。</p>
学修支援等
<p>（概要）</p> <p>学生個々の目標を設定し、理解度に応じた指導や達成度の定期的チェック・分析を行い、個別指導・個別相談等により、資格取得必達の支援をしている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
13人 (100%)	0人 (0%)	13人 (100%)	0人 (0%)
<p>（主な就職、業界等）</p> <p>美容室、サロン等</p>			
<p>（就職指導内容）</p> <p>就職セミナー（美容関係業界の方や卒業生を招聘してのセミナー、面接指導・マナー指導）の開催や担当教員による個別指導・個別相談の実施により、就職活動をサポートしている。</p>			
<p>（主な学修成果（資格・検定等））</p> <p>美容師（国家資格）</p>			
<p>（備考）（任意記載事項）</p>			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
19人	0人	0%
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組) クラス担任制により定期的に個別面談を実施している。また、必要に応じて保護者会を行い、学生生活を支援している。		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
服飾・家政	服飾・家政専門課程	ファッションビジネス学科	○				
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,800時間	420時間	480時間	900時間	0時間	時間
			1,800時間				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
40人	5人	0人	3人	5人	8人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 当該年度のシラバスについては、前年度の後期(10月)頃より各学科及び教務に係る委員会等で検討を行い、作成している。 教科毎に授業目的・ねらいを明確に定め、学生の習熟度を図りながら進めて行けるように授業時数に応じて計画を立てている。
成績評価の基準・方法
(概要) シラバスに記載された評価方法に基づき、前期試験、後期試験の結果、また日頃の出欠状況、授業態度等を鑑みて、総合的に評価を行っている。 また、進級時、卒業時については、校長、学科責任者、各学年担任教員等が、厳格かつ適正に履修認定を行っている。 さらに、各々の成績状況による分布を示すことで、客観的な指標を設定している。
卒業・進級の認定基準
(概要) 卒業・進級の認定については、学生の修得単位数等を踏まえ、校長、学科責任者、卒業年次学生担任教員により、卒業認定会議・進級認定会議にて行っている。
学修支援等

(概要)  
 学生個々の目標を設定し、理解度に応じた指導や達成度の定期的チェック・分析を行い、個別指導・個別相談等により、資格取得必達の支援をしている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
6人 (100%)	0人 (0%)	6人 (100%)	0人 (0%)
(主な就職、業界等) ファッション販売会社・アパレル関係会社等			
(就職指導内容) 就職セミナー（ファッション関係業界の方や卒業生を招聘してのセミナー、面接指導・マナー指導）の開催や担当教員による個別指導・個別相談の実施により、就職活動をサポートしている。			
(主な学修成果（資格・検定等）) パターンメイキング技術検定			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
12人	1人	8.3%
(中途退学の主な理由) 進路希望の変更による		
(中退防止・中退者支援のための取組) クラス担任制により定期的に個別面談を実施している。また、必要に応じて保護者会を行い、学生生活を支援している。		

## ②学校単位の情報

### a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考(任意記載事項)
ビューティーアート学科 (美容師コース)	150,000円	540,000円	320,000円	
ビューティーアート学科 (総合美容コース)	150,000円	540,000円	320,000円	
ファッションビジネス学科	150,000円	500,000円	260,000円	
	円	円	円	



修学支援（任意記載事項）
経済的支援制度…入学金 150,000 円免除（11 月末日までに本校専願で出願し合格した者）

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） <a href="https://www.usui-gakuen.ac.jp">https://www.usui-gakuen.ac.jp</a>		
学校関係者評価の基本方針（実施方法・体制）		
業界団体、関係企業、卒業生等の学校関係者を委員として学校から選任し、学校関係者評価委員会を設置し、学校訪問や委員会の等を通じて、自己点検結果（学校運営、教育活動、学修成果等）について評価するとともに、教職員と共通理解をしながら、学校の改善のために助言・支援を行う。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
2020 年度から評価を確実に実施するために、今年度に委員の選任を行う。		
学校関係者評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） 2020 年度から評価を確実に実施・公表する。		
第三者による学校評価（任意記載事項）		

c) 当該学校に係る情報

（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） <a href="https://www.usui-gakuen.ac.jp">https://www.usui-gakuen.ac.jp</a>
--